

竹本信之 先生を招いて滋賀県内の中学校で出前授業

はじめに

2023年2月10日（金）、竹本信之氏（元大阪電気通信大学電子機械工学科講師）は、滋賀学園中学校・高等学校（滋賀県東近江市）の中学生に出前講座を開いた。この企画は、子どもたちの豊かな経験と「モノづくりの重要」を学んでもらおうと同校に勤務する技術家庭科教諭で友電会びわこ支部のメンバーが招へいして実現した。

講義では、先生のモットー「教えるではなくともに学ぶ」ことと「発見する喜びの気づき」を子どもたちに伝えてくださった。今後も、「先生の講義を楽しみにしています」と、講座を期待する子らの声がきかれ、有意義な時間を過ごせたようだ。

授業風景

竹本先生は、御年80歳、今も、枚方市や寝屋川市をベースに各地に出向き、子どもたちの「生き生きした物づくりに向かう目」に出会うことを生きがいに活躍されている。中学校の技術家庭科では、「エネルギー変換の技術」領域を学習する。今回参加した生徒は、中学2年生のークラス9名、優しい語り口調に、子どもたちは楽しい時間を過ごした。

以下は、講義の様子である。

写真



1. 声は見られるか



2. 何でも音がでる



3. 新糸電話



4. 手作りスピーカ



5. 音・振動・信号

最後に

次世代を担う子どもたちに、学校の枠を越えて、出前講座をしくみ、「自分でも創りたい」と動機づけられるような新鮮な出会いを設けられたことはよかったと考えている。

